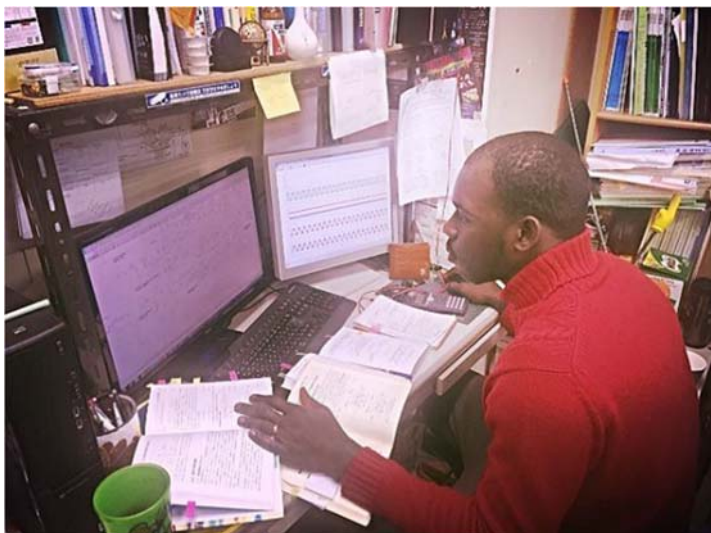


米山学友 エコング君の近況報告

茅ヶ崎中央RCがホストを務めていました米山奨学生の エコング ウフォート ウフォート君より近況報告をいただきました。現在は、米山学友として勉学・活動に励んでいらっしゃいます。

2016 年 1 月

学校と研究について

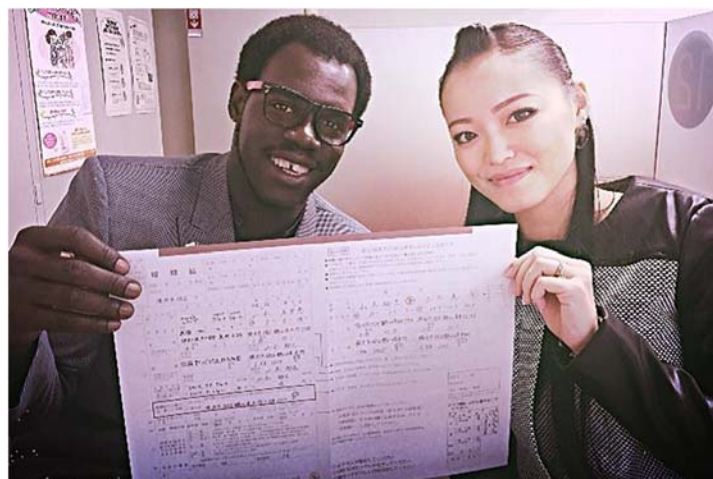


現在東海大学大学院電気電子システム工学修士2年生です。電気自動車に関しての研究をしています。具体的に電気自動車用のモーターの応急運転です。研究は失敗したり、成功したり、の日々を過ごしています。この2年間の間に海外や国内の学会で発表しています。今後2016年9月に修士を終えて、博士課程に進もうと思っています。

結婚について

2015年12月7日に籍をいれました。実は同じ日が25歳の誕生日で大変幸いでした。奥さんと付き合ってから3年間でかなり前から婚約しています。二人はどんな関係と聞かれてもどう答えれば良いのか分かりません。

もちろん奥さんのことが大好きですが、それよりもいなくてならない存在になりました。私のことを自分より一番心配してくれる方です。最初は奥さんがご飯も掃除もできなくて、結婚できないなと思いました。でも奥さんが一生懸命頑張って、家庭を持つための最低限の必要な知識や能力を身につきました。実は奥さんに一番好きなのところです。それは自分がどうしても複雑や出来ないことがあったら、出来るようになるために一生懸命頑張るところです。



お父さんになる今の気持ち



初の子供なので、子育てに関する知識と経験が全くありません。今勉強しています。ただ回りからアドバイスを頂こうと思っていたら、皆からはなかなか本で書いているものと違うと言われます。子育てに経験ある友人に聞くと時間とお金は取られるとよく言われます。その心の準備だけをしています。アフリカでは家族が第一なのでその考えをして行きたいと思います。これから学校や仕事などと家族の時間のバランスがちょっと心配ですが、頑張っていきます。

子供への二人の思い

私は特に性別にあんまり気にしていません。赤ちゃんが男か女か喜びます。ただ男だったら、2、3歳になると走り始めたら、奥さんが追いかけるかどうか心配です。奥さんまだ言っていませんが、男の子が希望だと思います。まだ4人を作ろうと思っていますので一人目で疲れると困ります。

とにかく、3人になるのが楽しみです。お金や育ちの心配はたくさんあるかもしれないが、何とか家族として奨学金、アルバイトと奥さんのお店の収入から頑張ります。私は博士課程が終わるまで3年間でそこから就職します。それまでに家族に迷惑をかけると思います。

でも英語でよく言う言葉は“When you reach that bridge, we will cross it”直訳するとその橋に着いたら、渡る。意味はその時はその時だ。いくら準備しても心配してもどうしようもないのです。接客的にいきます。

ナイジェリアからの報告



2015年12月にナイジェリアに帰国した時、地元のロータリーに訪問させていただきました。現地のクラブが様々な活動している。今年、韓国のRIに参加するそうです。私は来年2017年3月に入会する予定です。

教育の応援活動

昨年帰国した時、新しい事業を始めました、“Ufot Ekong Educational Project Ibom”日本語に約すると“エコングウフォートイボム教育プロジェクト”今年の1月に現地の国立の高校に一万部のノートを寄付しました。来年の活動はまだ明らかになっていないが、現地のロータリーと協力し、ロジスティックスなどの応援していただくそうです。



(原文のまま)